

池田東一郎町長による町政報告会（1回目） 質疑応答の概要

No.	質問・要望・提案	回答
1	<p>電磁波はどうなっているのか。公害が起きていると聞いている。病的な問題が出ないように対策は取られているのか。</p>	<p>携帯電話中継基地局については、総務省が電波の強さの基準を定めている。総務省は基準を守っている基地局については健康に影響がないと説明している。町は中継基地局設置の情報収集に努め、情報提供し、近隣の皆様が基地局の設置の賛否をお考えいただくようになる。</p> <p>基準を守っていれば建設は可能である。基地局をつくり、携帯でネットワークに接続できる環境整備も重要なことである。具合が悪くなる方もいることも事実である。</p> <p>これに対して、私はWi-Fiの基地局を町中に巡らせることも考えている。Wi-Fiの電磁波は携帯電話中継基地局の電波の10分の1から100分の1ともいわれている。Wi-Fiの基地局と携帯電話はつながり、健康被害は少なくなると考えている。</p> <p>ただ、何億円もかかるとのことなので皆さんの意見をいただきながら検討していきたい。</p>
2	<p>消化器内科とか呼吸器内科など、開設されていても常勤が一人で毎日診療していないとか、充実している循環器内科でも夜間とか救急対応ができないという状況である。</p> <p>以前は駐車場が平日でも満車であった。しかし、今は余裕がある状況のようであり、患者が減っているのではないか。救急救命に対応できる湘南大磯病院が残ってくれるよう友好的な関係作りに努めてほしい。</p>	<p>東海大学との関係については、学長ともお会いし良好な関係を築いている。湘南大磯病院、徳洲会とは東海大学の医師がほとんどで、捗りつつあるところなのでしばらく様子を見ていただきたい。</p> <p>医師はどこも不足している。私は横浜市立大学ともつながりがあるので、市立大に伺いお願いしてきた。市立大は県内に最も多くの医師を送り出している。</p>

	併せて、病院入り口にあった望星薬局や UFJ 銀行の ATM も 5 月末で撤退してしまうようである。混乱が生じないように東海大学にも協力してもらい医師の派遣などしていただきたい。	
3	湘南大磯病院は開設したばかりで受付もままならない。受付が一つの診療が終わらないと、次の診療の受付ができないと聞いているので、同時受付ができるよう改善を求めてほしい。	今度、院長先生にお会いするのでお話ししたい。
4	国府新宿に人を集める場所としてドッグランを開設してほしい。運動公園内はどうか。	用地があれば良いアイデアだと思う。二宮町には有るので、大磯町にも無いと忸怩たる思いなので、検討させていただく。二宮町はカードキー形式により職員の負担もなく開設できている。犬同士のケンカの責任などの問題を整理してみたい。
5	地震が頻発している中で、耐震の必要性が高まっている。町役場は耐震もやって、建て替えするのか、しないのか。 いつ起こるか分からない災害の対応は。バックアップ体制はどうか。	耐震補強する場合には、令和 7 年度までに完成させる。建て替えの場合も令和 7 年度である。耐震補強ができず、建て替えが必要な時、耐震補強されるまでの間はどのようにするのかについては、いつ災害が発生するか分からないので、役場内で災害対策を検討している。 堤防をいくら高くしても津波は乗り越えてくる。東日本大震災の教訓は「ソフトが大切」ともいわれている。ハード面では発電機やコンピューターなどのデータ類を建物上層に移動させる。災害のコントロールセンターとして役場が機能しなくなったときには、駅前のノジマ研修所を大災害の時の指令所として、町役場として指揮を執るコントロールセンターとなる協定を締結したので、近々訓練も実施する。

6	<p>盗難など大きな事件が起きている。町には防犯カメラがどのくらい設置されているのか。</p>	<p>先日の区長会でも話になった。町が設置している防犯カメラは町内に3～4か所である。ただし、自治会が設置しているカメラもある。2年ぐらい前は県が補助金を出していた。町役場内でも防犯カメラの設置に向けて本腰を入れていくため来年度予算要求を検討している。</p>
7	<p>認定こども園について、町長が池田町長に代わり、町民の声を聴いて疑問にもたれて一時的に立ち止まり考えることは良いことだと思う。</p> <p>前に国府小学校のプール問題の時にも再考のお願いをしたが、一蹴されてしまった。これをみて「また同じことをやっているのかな」という感じである。事業開始の直前に話がこじれるのは、PTAの方々が蚊帳の外であったのではないか、要は密室でつくられて変更がきかないものであったのではないかと思ってしまう。町は過去のことを忘れてしまうのだと思う。何か文句が出たから説明会をするというやり方なのではないか。長期計画を作り、そのようなときのプロセスを作るべきではないか。</p>	<p>こども園についても説明会がなかったわけではない。こども園にする計画があって、ただ民間にするか町立とするかは書いてなかった。説明の時に今いる幼稚園の方は民間が良いと思っていたわけではない。町立で不満もなかったところ、民営でやりましょうという話になっていた。説明会の中で「なぜ民間なのか」といったら、町の財政負担が民間にしないと大変だから、町の財政負担を軽くするために民間にするという話であった。</p> <p>議会でも審議され、地方交付税について触れていた。当時町の答弁は「地方交付税額はわからない」としていた。私が町長になって「わからないということはないのでは」と聞いたところ、約8,000万円で、町立と私立と大差がないということになる。土地を無償で貸し、幼稚園の先生は町が雇い私立園に派遣する等の話もあった。総合的に見て私立園のほうが安いということならばよいと思うが、私立も町立も変わらず、保護者が望んでいないのであれば、そのまま町立で進める方が、町民目線に立った進め方だと思っている。今後もこのようなことがないように情報を全て出し、ご意見をいただき、決定していくというプロセスが大切だと思う。</p>

<p>8</p>	<p>こども園のことについて今のプロセス等を踏んで、今のPTAの方とかの意見を聞いてこのようになったと言うことである。今居る方はやはり運営が変わることですごく不安があると思う。また「いけと一新聞」には、園庭が使えなくなるというようなことも書かれていた。</p> <p>ただ、町民というのは園を使っている方も町民だが、財政負担をしている納税者もみんな町民である。2,200万円が大差であるか否かについて、町長は大差がないというが、私の中では、それが単年で2,200万円、今後も続いていくことは大きな負担になるのではと思う。</p> <p>また職員についてはそのままということだが、町営であれば職員が欠けたら補充しなくてはいけないが、民営化すれば退職といった時に補充しない。資料の中では単年の一過性のところだけを見て採算性がないといっているが、長期的な目線で見ても不安に感じている。議会制民主主義に伴い、手続きを進めていたことを、町長が変わったということで今までの手続きが全く無視され、園庭が使えない、今いる人たちが反対という一部の町民の意見だけで、変えるということについて、町長はどう思っているのか。</p>	<p>一部の皆さんの意見でも、私はまず大切にしないといけないと思っている。現場の皆さんの受け止めというのが一番大事だと思っている。財政負担については、欠員補充をするまでの間、ずっと何年も何年も続いている。私のチラシには、幼稚園の敷地に無償貸与ということについて、1,000坪の土地であれば、年間2,000万円、3,000万円という、本来入ってくる財源がないということになる。その点も考えて町立の方が、財政負担が少ない。</p>
<p>9</p>	<p>幼稚園用地の無償貸与の話があったが町立でも、そこは税収がないのではないか。差はプラス・マイナス・ゼロになるのではないか。</p> <p>無償貸与と公有地の非課税については。</p>	<p>目に見えてはないが、経営の考え方で、本来貸せるものを貸せないのは、マイナスである。</p> <p>補助金を出しているのと同じ。2,000万円とか3,000万円出していることと同じである。</p>

10	<p>民営化する時には建て替えについては国の補助が出るが、町営の場合は出ないというような意見もあった。</p>	<p>建て替えの場合も地方交付税はある。</p>
11	<p>交付税頼みなのは。</p>	<p>交付税頼みではなくて、補助金の代わりに交付税に、一般財源化することで制度が変わっている。補助金でもらっても、交付税でも同じである。2005年にあった制度改正で、地方分権、地方が自主性を持ってお金を使えるのがこの制度改正の趣旨で、補助金と交付税いずれでもらっても、お金はお金である。</p>
12	<p>歳出がとても増えているというお話。6億円増えているという話と、交付税が来るからというお話。ただちょっとその中で小学校の給食の無償化については財調を取り崩してあてる。財政的にとても不安を感じていた。</p>	<p>とても増えているという話はしてない。子ども関係は3億円増やしている。それには小学校の給食費の無償化も入っている。3億円増やして役場建て替え費用を3億円見送った。</p> <p>大事なことは、交付税がやって来ない歳出の中でやりくりし、いろいろ工夫を凝らして予算を立てている。</p>
13	<p>民間に移行するときの条件など聞くと、土地の無償貸与や、職員派遣などがあった。</p> <p>過去に町立大磯保育園というのがあり、民間に移行されてしまったが、今まで勤めていた町職員が交代要員に入ったりしていた。民間が全部買い上げて、民間の経営になったのか。</p>	<p>サンキッズ大磯もサンキッズ国府も土地代は無償である。だからタダで貸している。経営者はサンキッズである。</p>
14	<p>収入はサンキッズに入る、土地は無償、職員が派遣、収入はどうなるのか気になった。</p> <p>大磯幼稚園が、もし民間になった場合は、やはり収入は大磯に全て入るのではなくて、民間に土地代も無償、町職員も入っていくという考えなのか。</p>	<p>サンキッズ大磯のことについては手元に資料がない。収支は土地の賃借料が、無料という形で、恐らく決算書類に載っている。</p> <p>民営のこども園になった場合には、民営こども園の収入、土地代の部分は、目に見えない収入になる。土地代は経費がかからないということになる。だから黒字が大きくなる。</p>

15	<p>民間の方が、例えば大磯幼稚園でやりたいとすると、とても上手い話になる。少し考えられないなと思った。ぜひとも、止めていただきたいと思う。</p>	<p>多分条件は良いと思う。そのようなプランが進もうとしていた。議会にも理解いただかなくてはならないことなので、しっかりと説明していく。</p>
16	<p>通いの場について、大磯ではやる場所がない。どうして二宮は盛んで、大磯では盛んではないのか。また通いの場を進めていくにあたって、実施に向けた提案について具体的に伺いたい。</p> <p>また、私は昔の大磯町のように、多世代が全員集まる場ができ、年代を関係なく、大磯町が豊かに発展すること。これは財政的な豊かさではない。自然に交流の場、コミュニティの広場が大磯町にあるといい。なければ、既存の施設を有効に活用した場を開かれたら、そのようなものを徹底していただくと良いのではないか。</p>	<p>通いの場については、二宮町の通いの場が盛んで、集える施設が幾つかあり、広い場所ででき、会場的に恵まれている。大磯も結構会場として、小さい会館がたくさんある。分散して開催されれば、会場の定員の問題はあまり気にしなくていいのではないか。</p> <p>二宮町は会場を社会福祉協議会が確保している。さらに、社会福祉協議会には各地区に、地区社協という支部があり、そこが会場の手配をしたり、人集めをしたりして、そこが会場を予約してくれる。ただ、社会福祉協議会の支部は社会福祉協議会の人で運営しているわけではなく、地域の人でやっている。区長や自治体の役員の経験者がそのまま横滑りをして、地区社会福祉協議会の役員を担い運営している。二宮町では地区社協が14ヶ所あり通いの場の中心になっている。</p> <p>当日はボランティア等の支援が要る。そのような支援を町内会と地区社協の役員、地域の方々が一緒になってやっている。言ってみれば、若いお年寄りが、お年寄りをお世話しているという感じである。企画も地区社協と地域の人でやるので、会場ごとに内容が全然違う。</p>
17	<p>例えば関心のあるこういう計画をして、二宮だったら近いから、見に行くのも一つの方法である。個人的には、地区の区長には話してみたい。</p>	<p>自治会の区長会とかで、私から呼びかけて、二宮への見学を検討したい。</p> <p>区長の皆様には色々なことをやっていただいております大変である。あまりご負担とならないようにしたい。お年寄りと</p>

		<p>子どもたちとの交流という点は、社協の「まんてん」を使って、若い人とお年寄りが交流できるようにならないか企画検討中である。実際に切り盛りしてくれる方が見つかったので企画をしてくれる予定である。もちろん町もお手伝いして、「まんてん」を中心に今若い人とお年寄りが交流できるように、取りかかっている。これは社協が関わってくれないといけないので、こちらは事務局長が頑張ってくれている。</p>
18	<p>町立と民営化の中で、民営化することは、町として決まっていた。そうすると、事業者に違約金というのを払うのではないのか。それは、いくらか。</p>	<p>違約金がかかるかどうかは、まだわからない。私は事業者の方にお目にかかって、「この度はお断りをして申し訳ありません」というお話をしている。その後、色々と担当課とはお話をいただいているようだ。違約金という話にはなっていない。</p>
19	<p>違約金という話にならないのは、おかしいのではないか。相手方は運営を受けようと思ったのだから、町として責任があって、払わなければならないのではないか。</p>	<p>必要ならば、それはお支払いすることになるが、私は私で町民の皆さんからお預かりした財産とか、子どもたちをしっかりと守っていかなくてはならない立場もある。その点をしっかりと、考えながら行動させていただきたい。</p>
20	<p>今、子どもの人口が 1,493 万人で 40 年間、連続して減っている。子どもの問題というのは地方自治体、国としても、人口減少、子どもの政策をどうするか、これは地方自治体にとって死活問題である。色々細かいご意見もあると思うが、優先順位ということをしかりとらえて、町できちんとしてやってほしい。</p> <p>周りの人にいろいろ聞くと、共働きで、お子様を預けて、住宅をローンで買って、一生懸命働いておられる。このような方が安心して預けられることが、一</p>	<p>民間が全部悪いとは全然思っていない、民間に任せることが出来るのは民間へ、民間にできないことは、町がやると思っている。</p> <p>私は人口減少に歯止めをかけていかないと、この町は大変なことなるというので、人口減少対策元年ということで今年の予算の名前を付けさせていただいている。</p> <p>子育てするなら大磯、「おおいそ子ども子育て応援アクションプログラム」ということで、対策を推進していくが、子</p>

	<p>番重要である。やはり民間というのは、黒字でないとならない。赤字で存続するという事は、基本的には考えられない。必ずしも全部民間が悪いということはないが、そういった基本的な、ポイントを押さえていないといけないのではないかと感じた。</p>	<p>育てするなら大磯とさせていただける、こども園を作ったり、それから様々な制度を作ったりということが、これから不可欠になってくると思っている。私が作りたいこども園は、民間じゃできない。町立だからこそ、私の方針を隅々まで徹底させることができるので、私はこども園を町立でやっていきたい。子どもを大切にするという、子育てするなら大磯とさせていただけるようなこども園を作りたいからこそ、今変えさせていただいている。</p>
21	<p>町立として4園があった。その中で、町立の幼稚園っていうのは、国の基準に従って、子どもたちの教育を進めてきた。本当に今の保護者の方をお願いしたい一つは、子どもたちが、幼稚園、保育園などでどのような教育を受け、成長をしているかということに、もっともっと目を向けて欲しい。子どもたちがどのような場所でどのように活動し、どのように育っているのか、どんな友達ができているのかということにもっともっと関心を持ってもらいたいと思っている。</p> <p>今回大磯で、こども園として町立が残されていくということ、本当に心からうれしく思っている。ぜひ、こども園として発展をしていっていただきたい。</p>	<p>受け止めさせていただく。</p>
22	<p>今、町長のプレゼンで紹介いただいた幼稚園PTAは反対要望や陳情書というところについて、民営化になるという町の検討会が開かれた時に、私は直接ではないが、検討会のメンバーに近い立場で話を聞いたところ、随分と町のやり方がひどかった。私は大磯の風土はとても気に入って、町立幼稚園があるという</p>	<p>役場で決めて、議会に確か報告したということではないか。その後も何回かやっているが、何か議決をした時も多分ある。</p>

	<p>ことで、あえて町立に入れた。すごく穏やかで平和な雰囲気のある自然豊かなところで、おおらかに育ててくださっている幼稚園に感謝している。こども園の流れは致し方ないにしても、大磯町だからこそ可能性を秘めていると思って私はそこに魅力を感じている。</p> <p>町としてどういう子育てをしていきたいか、子育て環境を整えていきたいか、ということ、それがすごく大事だと思っている。傍から見てみると、大磯幼稚園を民営か、町営かみたいな、お金の問題とか、手続きの問題というところでどうしてもシフトしてしまいがちであるが、もし町立に戻るといふのであれば、大磯町らしい、ソフト面で、これから新しいやり方でできるのかっていうところを、ぜひ追求していただきたいと思うし、そう思っている保護者も結構いるので、町民として協力を惜しまないつもりである。</p> <p>もう1点は、町役場の建て替えについて、建て替えを決めたときの費用は25億円で、直近で出てきた金額が津波対策12億円を含めた45億円。この20億円の開きについて、これを決めたときの費用というのは、議会を通ったということか。</p>	
23	<p>何でそんな勘定で出てきてしまうのか疑問に思った。後出しジャンケンみたいな感じである。</p>	<p>多分、津波対策費用12億円が入ってなかったのだろう。あとはいろいろ、外構代とか調べてみないとわからないが、いろいろな費用が積み積み、このような金額になった。設計すればもっと増える。多分50億円ぐらいになるのではないか。今まだ設計してない。設計をすると普通は金額が大きくなるらしい。</p>

24	<p>例えば議会で通ったときの費用の金額が、後になってすごく大きくなった時は、どういう対応するのか。</p>	<p>議会で決めたときは 25 億円だったので、とりあえず半分ぐらい積立金を積みましようということで今、貯金が 10 億円。</p> <p>しかし、25 億円とか 30 億円ぐらいの話だったのが、あるいは積立金の半分を使ってさらに現金を使うとか、借入金をするかということなのだが、役場の建て替えに現金を使うと、交付税が全く入ってこない。借金をすると、30 億円全部返さなければならない借金になる。もし建てるならその覚悟を決めた上でやらなければいけない。</p>
25	<p>先ほど政策上の財源の中で、税外収入としては、国や県の補助金、駐車場、ふるさと納税の話が出ていた。駐車場収入など非常に少ないなという感じである。</p>	<p>駐車場の収入は大体、年間約 1,000 万円。それを増やして 2,000 万、3,000 万にしたい。</p>
26	<p>町長の今回の説明の中に、大磯町の観光のことがあまり触れていなかったと思う。大磯町は非常に観光に力を入れていると思う。国の方も、明治記念大磯邸園の開園に向けて工事されている。</p> <p>観光地は大体お土産で相当収入を上げていると思うのだが、旧吉田茂邸に行ったら、ぜひ「バカヤロウ饅頭」とかそういうのを開発して、そういうものを置いていただき、少しでも財源となるような工夫とかされると良いのではないか。</p>	<p>今日は時間がなかったので観光のことはあまり入れてなかったが、いろいろやっていきたいことがあり、徐々に目に見えるようになってくると思う。</p> <p>旧吉田茂邸は、今いろいろお土産を売っている。また商工会の方でお土産の開発に着手しているので、少しでもお手伝いしたい。</p>